

地下水ブックガイド

16. 沖縄の水の文化誌 井戸再発見 くぼのはゆブックス 2
長嶺 操著
ボーダーインク (1992)
B6判 p.188
定価 1,800 円



目次

はじめに

I 沖縄の井戸

井戸、井戸の築造方法、井戸の変遷とその分類、井戸の各部の名称及び今後の研究課題

II 沖縄の井戸探索

先史遺跡の井戸、グスク井戸、古島（元島）井戸、村（村落）井戸（ムラガー）

【沖縄本島北部】、【沖縄本島中部】、【那覇市】、【沖縄本島南部】、【周辺離島】、【宮古諸島】、【八重山諸島】、【鹿児島県与論】

屋取集落井戸、屋敷井戸、その他の井戸、ため池

主要参考文献一覧

あとがき

紹介コメント

本書は、著者が約10年の時間をかけて本島から離島までの多くの井戸を踏査した結果を琉球新報に30回にわたり連載した記事「水の文化誌-沖縄の井戸再発見-」をまとめたものである。沖縄全域にわたり150箇所もの井戸の写真と名前の由来、構造、歴史などが記載されている。地下水利用の歴史や、沖縄の歴史など、学術的にも大変貴重な資料であるとともに、沖縄の井戸巡りをする際には必携の図書である。